

宇ノ気中学校だより

平成30年 9 月19日

校 長 山 本 桂 一

主幹教諭 英 重 隆

— 前期学校評価（保護者、生徒）の集計結果から —

学校・家庭・地域が連携した教育活動をより一層推進するため、7月に本校の教育活動に対する「保護者アンケート」を実施しました。今回、保護者（長子）392名の皆様から貴重なご意見をいただきました。また、授業や生活についてのアンケートを生徒や教職員にも実施しました。

今回は、集計結果の概要についてお知らせします。詳細を裏面及び本校のホームページに掲載しますので、ご覧ください。

◆表中の数値は「たいへんそう思う」「そう思う」と回答した生徒または保護者の割合です。

0 学校生活について 0

アンケートの結果から、「学校へ行くのが楽しい」と回答した生徒が全体の87%（1年生91%、2年生89%、3年生81%）と、多くの生徒は学校生活で楽しく過ごできています。

	質 問 項 目	H30前期	H29前期	比較
生 徒	目標・目的をもって学校生活を送っていますか。	8 9 %	9 3 %	－ 4
	学校へ行くのは楽しいですか。	8 7 %	8 8 %	－ 1
保 護 者	お子さまは、学校へ行くのが楽しいと言っていますか。	8 5 %	8 9 %	－ 4
	学校を信頼して子どもを預けていますか。	9 5 %	9 5 %	± 0

学校にとって「生徒が楽しく学校生活を過ごしてくれる」ことが何よりうれしいことです。毎日の学校生活で、目標と目的を持ち、有意義な学校生活を送ってほしいと願っています。

「有意義で思い出深い」学校生活は、学習や部活動、行事や生徒会活動等に頑張る中から生まれるものです。2学期には大きな学校行事（運動会や学校祭）があり、自ら進んで活動に取り組むことで、達成感・満足を感じ、学級の友達との仲も一層深まり、学校生活が楽しく充実したものになることを期待しています。



学校では、学習環境のより一層の整備と、授業や行事をさらに充実させるような工夫をし、一人でも多くの生徒が「学校が充実していて楽しい」と思えるような指導、活動を心がけていきます。また、保護者や地域からより信頼される学校となるよう、教職員の意識をさらに高めていきたいと思います。

0 学習について 0

全体の96%の生徒が「話を聞く」できています。また、97%の生徒が「家庭学習に毎日取り組んでいる」と回答（昨年度比＋3%）し、家庭での勉強時間の確保に努力する生徒が増えているのは良い傾向です。

	生 徒 ア ン ケ ー ト 質 問 項 目	H30前期	H29前期	比較
授 業	先生や友達の話最後までしっかり聞いていますか。（新）	9 6 %	－	－
	授業では書く・話す活動に積極的に取り組んでいますか。	8 5 %	8 7 %	－ 2
	自分の考えや意見を人前で発表することができますか。	6 7 %	7 4 %	－ 7
	学習内容で分からないところは質問していますか。	7 2 %	6 8 %	＋ 4
家 庭 学 習	家庭学習に毎日取り組んでいますか。	9 7 %	9 4 %	＋ 3
	宿題や提出物をきちんと提出できていますか。	9 0 %	9 2 %	－ 2
	自分で計画を立てて勉強していますか。	8 8 %	8 4 %	＋ 4

本校の教職員の中では、「本校の生徒は授業中の発言の声が小さい」という声があります。この点は、今の宇ノ気中の大きな課題です。間違うことを恐れたり、与えられることに慣れ、やや受け身的な姿勢が感じられます。「自分から探究心を持って課題に取り組み、積極的に自分の考えを発表・発信すること」に重点を置き、2学期以降の授業を実践していきたいと考えています。

家庭学習においては、毎日自分で計画的に学習を進めている生徒が昨年よりも増えました。これは良い傾向だと思います。授業で理解することが基本ですが、やはり家庭で復習中心に学習することで、授業で学んだことをより確実に定着させることができます。そのためには、帰宅後の時間の使い方が非常に重要になります。帰宅後から就寝までの時間をいかに上手く使い学習時間を確保するか、時間をコントロールする力が求められます。

学級の時間や集会を通して、自分の実態や課題に合わせて時間や見通しを持って学習に取り組むこと等、家庭学習のあり方を指導・再確認したいと思います。

「継続は力なり」ではありませんが、普段の家庭学習の積み重ねが学力の向上につながります。今後も保護者の皆様と連携して家庭学習を充実・強化していきたいと考えておりますので、ご協力をお願いします。



0 将来の夢 0

「将来の夢や目標」に関する項目では、生徒、保護者ともに昨年度よりも数値は減少しています。本校では、3年間を通して、職業調べや高校調べなど「将来や生き方」に関する学習を計画的に行っています。1年生の早い時期から、将来の職業や高校進学など、将来の展望をもって学習や学校生活に取り組ませたいと考えています。

	質 問 項 目	H30前期	H29前期	比較
生 徒	将来の夢や目標を持っていますか。	7 6 %	7 7 %	－ 1
	自分には、よいところがあると思いますか。	7 7 %	7 6 %	＋ 1
保 護 者	お子さまは、将来の夢や目標を持っていますか。	6 1 %	6 5 %	－ 4
	将来のことや進路について考えさせる指導に努めていますか。	8 2 %	7 7 %	＋ 5

「自分には、よいところがあるか」は77%で、自己肯定感がやや低いように感じます。今以上にもっと自分のことを好きになると同時に、“自己有用感”を持ち、自分に自信を持って行動できるよう、励ましや声かけ、支援に努めていきたいと思います。

総合的な学習の時間や特別活動の時間などを通して、3年間スパンの「キャリア教育」の充実を図っていきます。ご家庭でも、目標や夢、将来の展望や将来の生き方についてお子さんとじっくり話す機会を持っていたいただければと思います。

0 生活について 0

生徒の基本的な生活習慣はとても良好です。挨拶や身なり、朝食をしっかりと、余裕をもって登校すること等、どれも高い数値を示しており、健全で落ち着いた状態であることがわかります。

	質 問 項 目	H30前期	H29前期	比較
生 徒	気づきの行動ができていますか。	9 2 %	9 1 %	＋ 1
	こだわり清掃ができていますか。	9 3 %	9 2 %	＋ 1
	家の人と学校のことについてよく話をしていますか。	8 6 %	8 3 %	＋ 3
保 護 者	本校生徒の交通マナー（自転車・徒歩）はよいですか。	8 1 %	8 0 %	＋ 1
	お子さまは、朝食を毎日食べていますか。	9 5 %	9 6 %	－ 1
	家庭で、お子さまと学校のことについてよく話をしますか。	8 9 %	8 1 %	＋ 8

保護者の声として、生徒の自転車の乗り方や登下校の交通マナーに対して多くのご指摘を受けました。集会での安全指導など積極的な指導を推進し、事故の未然防止に努めていきます。今後とも保護者や地域の皆様からのご指導をよろしくお願いします。



学校では学校評価の結果を踏まえ、それぞれの課題を改善しながら、より良い宇ノ気中学校を創っていきたくて考えております。今後とも、保護者の皆様のご協力をお願いいたします。

保護者のみなさんの声

保護者のみなさんから、たくさんのご意見をいただきました。ありがとうございます。

- ◇子どもの対応について個別にいろいろ対応していただいていると感じます。【3年】
- ◇担任に恵まれていると感じています。子どもをよく見てくれて、評価も言葉でちゃんと伝えてくださるので、子どものやる気も向上していると感じています。無理せずに頑張っている子どもの姿を見ていると先生のご指導のおかげだと感じます。【2年】
- ◇先生に相談できる環境があるので信頼しています。【2年】
- ◇冷暖房が完備で快適に過ごせているようでうれしいです。【2年】
- ◇4月の入学以来、元気に登校しています。クラスでの出来事、授業やテストのこと、友達や部活のことなどいろいろ話してくれるので、様子がわかり安心しています。【1年】
- ◇子どもが毎日安心して登校できていることに感謝します。学習も部活も大変ですが、中身の濃い3年間を精一杯過ごしてほしいと思っています。【1年】

記述の意見より

Q：自転車の乗り方、マナーが以前より悪くなったと感じます。下校時、いろいろな場所で（時に長時間）立ち話をしているのをよく見かけます。【3年】

A：生徒指導部で協議し、速やかな下校も含め、登下校時の自転車の乗り方や自転車マナーに対する指導を行い、安全な登下校に努めさせたいと思います。



Q：中学生のカバンが重すぎることに對して、今後どのように対応していく考えなのでしょうか。子どもの荷物が重すぎるのが心配で、よく荷物を落としたり、そのためチェーンがはずれて車輪にからまり危ないことになったりしています。自転車
車がふらついて危ないと思います。【1年・2年】



A：学校では、各教科から「置いていっても良いもの」を指定しています。それ以外は基本、持ち帰るように指導していますが、保護者からのご意見もあり、改善策を検討していききたいと思います。

Q：部活動で事前連絡、練習時間などで配慮していただけないでしょうか。【1年】

A：今年度から、部活動では週2回の休養日を設定しています。生徒にとって大切な支援者である保護者の皆様には、より早期に、より確実に必要な連絡が行き届くよう、努めていきたいと思ひます。



メディアコントロールについて

学校として、今一番家庭との協力の必要性を感じているのが、メディアコントロールです。

生徒	家庭では、メディアコントロール（テレビやインターネット・ゲーム等）を心がけている。	84%
保護者	我が子は、メディアコントロール（テレビやインターネット・ゲーム等）を心がけている。	56%

生徒・保護者アンケートの結果から、生徒の家庭での時間の過ごし方、特にメディアコントロールに対する意識の低さを感じています。今一度、メディア利用に対するルール(使用時間、利用内容、有害サイトを使用しない等)を作る、作ったルールを守らせるなど、家庭でより良い時間が過ごせるよう、ご家庭でメディアコントロール（SNSを含む）についてお話していただくよう、ご協力をお願いします。

